

6月16日

開 会

〈準備委員長挨拶〉

久本 憲夫（京都大学大学院経済学研究科教授）

自由論題セッション

○第1分科会（高齢者の労働）

〈座 長〉

清家 篤（慶應義塾長）

〈報告者〉

- (1) 永野 仁（明治大学政治経済学部教授）  
「高齢層雇用と他の年齢層の雇用——「雇用動向調査」事業所票個票の分析」
- (2) 山崎 雅夫（法政大学大学院政策創造研究科博士後期課程）「高齢層から若年層への技術伝承の現状と課題——建設業界における検証」
- (3) 大木 栄一（玉川大学経営学部教授）「大企業の中高齢者（50歳代正社員）の教育訓練政策と教育訓練行動の特質と課題——65歳まで希望者全員雇用時代における取り組み」
- (4) 馬 欣欣（京都大学大学院薬学研究科医薬産業政策学講座特定講師）「高齢者におけるボランティア供給の決定要因に関する実証分析」

○第2分科会（職場とキャリア形成）

〈座 長〉

武石恵美子（法政大学キャリアデザイン学部教授）

〈報告者〉

- (1) 古市 好文（法政大学大学院政策創造研究科博士後期課程）「私立中高校教員がキャリア形成をどう意識しているか——首都圏私立中高校5校の教員75人へのインタビュー調査結果の分析」
- (2) 藤本 真（労働政策研究・研修機構副主任研究員）「中小企業におけるミドル・マネージャー層の育成——中小サービス業調査に基づく分析」
- (3) 三吉 勉（同志社大学大学院社会学研究科博士後期課程）「成果主義的人事制度改革へ

の労働組合の対応——A労組の賃金制度改定の事例より」

- (4) 杉村めぐる（労働政策研究・研修機構アシスタント・フェロー）「職場のいじめ、パワーハラスメントの行為類型の概念整理——被害者・第三者間のいじめ認識の乖離に着目して」

○第3分科会（労働市場と労働法制）

〈座 長〉

荒木 尚志（東京大学大学院法学政治学研究科教授）

〈報告者〉

- (1) 小山 浩一（法政大学大学院政策創造研究科博士後期課程）「生命保険業界における余剰人員はどこへ行ったか——ビジネスモデルの変化・多様化が雇用に与えた影響」
- (2) 関口 定一（中央大学商学部教授）「アメリカ企業における新卒採用（1947～1994年）——その実態と含意」
- (3) 金 明 中（ニッセイ基礎研究所研究員）「韓国における女性の労働市場参加の現状と政策課題——積極的雇用改善措置を中心に」
- (4) 朴 孝 淑（東京大学客員研究員）「韓国における就業規則の不利益変更への集团的同意——「有効要件」なのか「拘束力要件」なのか」

パネルディスカッション「高齢社会の労働問題」

〈司 会〉

久本 憲夫（京都大学大学院経済学研究科教授）

〈パネリスト〉

- (1) 高木 朋代（敬愛大学経済学部准教授）「65歳雇用義務化の重み——隠された選抜、揺れる雇用保障」
- (2) 櫻庭 涼子（神戸大学大学院法学研究科准教授）「年齢差別禁止と定年制——EU法・英国法の展開を手がかりに」
- (3) 池田 心豪（労働政策研究・研修機構副主任研究員）「介護疲労と休暇取得」
- (4) 加藤 丈夫（富士電機元会長）「高齢者雇用に向けた労使の課題」

2013 年労働政策研究会議準備委員会

準備委員長	久本 憲夫	京都大学大学院経済学研究科教授
準備委員	荒木 尚志	東京大学大学院法学政治学研究科教授
準備委員	清家 篤	慶應義塾長
準備委員	武石恵美子	法政大学キャリアデザイン学部教授
アドバイザー	仁田 道夫	日本労使関係研究協会会長